



# 平成 26 年度 被ばく医療プロフェッショナルセミナー

## 対象

「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」受講生、教職員、学生、大学院生、青森県内医療従事者、原子力関連施設従事者、青森県内保健行政関係者等

## 演題

### 「原爆被ばく者の長期疫学調査でわかったこと」



## 講師

公益財団法人 放射線影響研究所

### 大久保 利晃 理事長

## 略歴

慶應義塾大学医学部卒業。医学博士。慶應義塾大学医学部衛生学・公衆衛生学助手・講師、自治医科大学医学部衛生学助教授を経て産業医科大学環境疫学研究室教授に就任、後に同学長を歴任。その後、財団法人放射線影響研究所理事長に就任、現在に至る。また、国際貢献では WHO 講師としてクアラルンプール、ILO 委員会委員としてジュネーブ等へ赴く。2000 年に日本医師会最高優功賞を受賞。

## 日時

平成 26 年

# 12 月 2 日 火

16:00-17:30

入場  
無料

## 場所

弘前市本町 40-1 弘前大学医学部  
コミュニケーションセンター(大会議室)



## 申込み

事前に事務局までお申込み下さい。(申込み締切：12/1 (月))

## 問い合わせ先

国立大学法人 弘前大学  
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局  
弘前大学被ばく医療総合研究所

〒036-8564 青森県弘前市本町 66-1  
TEL 0172-39-5521 FAX 0172-39-5514  
E-mail jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp  
<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>